

慢性腎臓病検査

筋肉量・運動の影響を受けないシスタチンCに加え、血液検査、尿検査、腹部エコー検査から慢性腎臓病（CKD）の早期発見を目指す検査です。

尿検査異常、クレアチニン・eGFRで腎機能低下を指摘されたことのある方におすすめします。CKDを早期発見し、腎機能の悪化を食い止めることが望めます。

● 検査内容

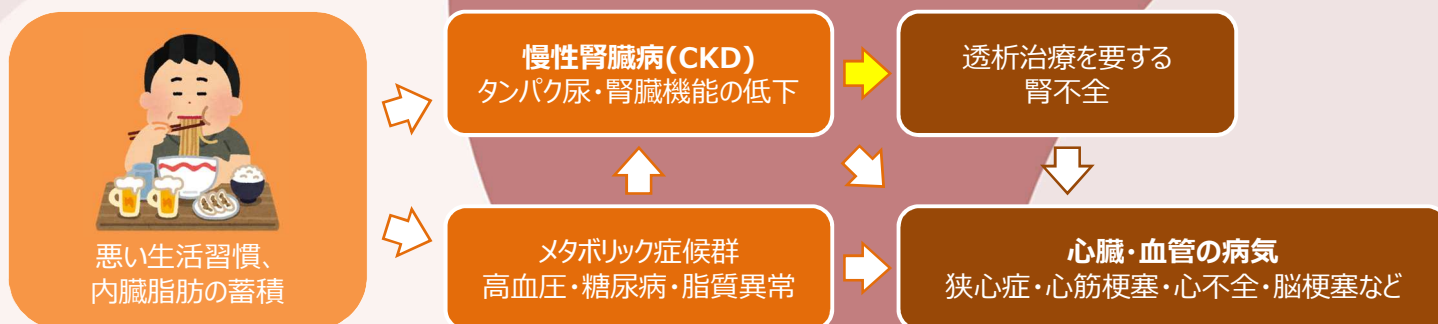
血液検査	クレアチニン、シスタチンC、e G F R
尿検査	一般、沈渣、微量アルブミン、尿蛋白クレアチニン比
超音波検査	腹部エコー※

CKDになりやすい方、こんな方におすすめします

- メタボリック症候群を指摘されている方
- 食事バランスの乱れや運動不足・喫煙などの生活習慣に不安がある方
- 高血圧・糖尿病・脂質異常症・膠原病・腎、尿路結石・高尿酸血症などの疾患がある方
- 蛋白尿や血尿・腎機能低下・腎萎縮など腎形態異常・動脈硬化を指摘されたことがある方
- 尿の色が濃い、尿が泡立つ、夜何回もトイレに行く、むくみがひどいなどの症状がある方



CKD慢性腎臓病と心臓・血管の病気の関係



料金 8,000円 税込8,800円

※腹部エコーがコースに含まれている場合 料金 3,000円 税込3,300円